

# 現金取得者向け新築対象住宅証明書審査業務手数料（すまい給付金）

## 一戸建ての住宅

税抜（カッコ内は税込）単位：円

項目	基準	併願申請	単独申請
省エネルギー性	断熱等性能等級4	6,000 (6,600)	32,000 (35,200)
	一次エネルギー消費量等級4以上		36,000 (39,600)
耐久性・可変性	劣化対策等級3かつ 維持管理対策等級2以上		28,000 (30,800)
耐震性	耐震等級2以上（構造躯体の倒壊等防止） 免震建築物※		40,000 (44,000)
バリアフリー性	高齢者等配慮対策等級3以上		30,000 (33,000)

※ 免震建築物は、別途見積とします。

## 共同住宅等

税抜（カッコ内は税込）単位：円

項目	基準	併願申請	単独申請
省エネルギー性	断熱等性能等級4	6,000/戸 (6,600/戸)	40,000/戸 (44,000/戸)
	一次エネルギー消費量等級4以上		48,000/戸 (52,800/戸)
耐久性・可変性	劣化対策等級3かつ 維持管理対策等級2以上（専用部分・共用部分）かつ 更新対策 （躯体天井高の確保（2.5m以上）及び間取り変更 の障害となる壁または柱がないこと）		38,000/戸 (41,800/戸)
耐震性※	耐震等級2以上（構造躯体の倒壊等防止） 免震建築物※		別途見積
バリアフリー性	高齢者等配慮対策等級3以上 （専用部分・共用部分）		48,000/戸 (52,800/戸)

※ 耐震性の単独申請の場合は別途見積とします。

※ 電子情報処理組織による申請に伴い、JTCに副本製本をご依頼された場合、一戸建ての住宅（木造等）の「省エネルギー性」「耐久性・可変性」「バリアフリー性」については、10,000円（税込11,000円）、「耐震性」については、18,000円（税込19,800円）の料金が掛かります。（上記以外は別途見積となります。）

※ JTCが副本配送する場合、木造の住宅等は1,000円（税込1,100円）の料金が掛かります。

## 注意事項

- 併願申請は、同一住宅の住宅性能評価等の申請をJTCへ併願する場合に適用します。
- 併用住宅等は、一戸建ての住宅の手数料を適用します。
- 長屋及び重ね建住宅等は、共同住宅等の手数料を適用します。
- 変更依頼手数料は、当初の依頼で適用された手数料に2分の1の額とします。